

方向性

- ・健康寿命の延伸につながる食育の推進
- ・多様な暮らしに配慮した若い世代への食育の推進
- ・食文化の継承や食の循環を意識した食育の推進



幅広い年代に対しての食育推進を官民双方からアプローチ

令和3年度

〇はこだて市民健幸大学

- ・“ベジプラ！ 楽うまレシピ”コンテスト(R3.7.1～9.30)



- ・食育講演会(R3.10.30(土)10:00～市民会館小ホール)

市民が野菜レシピを考案し、そのレシピを周知啓発することで、家庭での野菜料理のレパートリーを増やし、野菜摂取の増加に繋げる。

- ・ホームページで紹介
- ・市民優秀作品の動画制作
- ・応援店シェフのレシピ紹介と動画制作

「食を通して生きる力を」子どもが作る“弁当の日”提唱者 竹下 和男 氏

〇はこだて健幸応援店“スマートバランスレストラン”事業

(取り組みに応じた星の数を付与，登録必須要件：禁煙と市からの健康情報発信)

飲食店等で栄養バランス等に配慮した食事提供の場を増やし、市民の健康的な選択や家庭での実践につながる仕組みを作る。

- ・はこスマセット（はこだてスマートバランスセット：主食・主菜・副菜が揃っている等）提供店の登録

➡ LINEスタンプラリーで市民への浸透を図る

今後の取り組み

〇野菜レシピの周知啓発

➡ 様々な場面で周知啓発を図る

〇はこだて健幸応援店“スマートバランスレストラン”事業の継続

- ・登録店，はこスマセット提供店の拡大

〇ホームページ，イベント等での周知啓発

官民連携した取り組みに繋げる

